



クラブテーマ
ここに平和を

名古屋 名大ロータリークラブ Weekly Report

2012~2013年度 No. 43

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 創立：昭和56年3月4日
 例会場：APA HOTEL 名古屋錦 中区錦三丁目 15-30 (052) 953-5111
 事務局：名古屋市中区錦三丁目 15-30 APA HOTEL 名古屋錦 560 号室
 (052) 961-2399 (直通) (052) 953-5111 FAX (052) 961-2391
 E-mail : meihokrc@beach.ocn.ne.jp

会長：小關 敏光 幹事：古川 康司 会報委員長：近藤 朗 題字：遠藤 友彦

本日の例会（第1546回） 5/29（水）

《環境保全週間卓話》

- ◆卓話紹介会員 社会奉仕委員会 委員長 杉浦 定文君
- ◆スピーカー 国際ロータリー第2760地区
2013~2014 年度
環境保全委員会 委員長 高橋 豊彦様
- ◆題名 企業に期待される生物多様性

次回の例会（第1547回） 6/5（水）

◆ゆったり例会を行います。

第1545回例会記録 5/22（水）晴

- ◆司会 石黒 勉君
- ◆斉唱 RS・それでこそロータリー

出席報告

会員数	37名	前々回訂正	1543回例会
欠席会員数	6名	欠席会員	6名中
出席会員数	31名	MAKE UP	4名
出席率	83.78%	出席率訂正	94.29%

会長挨拶

会長 小關 敏光



みなさん、今日は。今日は、「山田洋次監督」の映画の話をして。山田洋次監督は、「男はつらいよシリーズ」を年2作ずつ作りつ

つ、前に紹介した「家族」「故郷」「同胞」の三部作を作った後、「高倉健」を主人公にした「幸福の黄色いハンカチ」（1977年）と「遙かなる山の呼び声」（1980年）の2作品を作っています。いずれも、北海道を舞台にした秀作です。

「幸福の黄色いハンカチ」の方は、「島勇作」（高倉健）が夕張炭鉱で働いていましたが、ささいな事で喧嘩をして人を殺してしまいます。6年3ヶ月の刑期を終えて網走刑務所から出

所した日に、ひょんなことから花田欽也（武田鉄矢）の車で小川朱美（桃井かおり）と3人で札幌方面へ向かう途中、妻島光枝（倍賞千恵子）が待つ夕張の自宅へ帰るかどうかが迷います。勇作は、妻に「もし、待っていてくれるなら庭先の竿に黄色いハンカチをぶら下げておくように」とはがきを出しておきました。そして、自宅の近くの風呂屋の前から、たくさんの黄色いハンカチが付けられた竿が見えたという話でした。

一方、「遙かなる山の呼び声」の方は、「田島耕作」（高倉健）が留守の間に函館で妻が高利で借金をし、これを苦に自殺してしまいましたが、その葬儀の際に金を貸した松野八郎が「事故で死ねば保険金が入って金を返してもらえたのに」と言ったことに怒ってこの金貸しを殴って死なせてしまいました。そして、田島は逃亡し、中標津近くの「風見民子」（倍賞千恵子）と10歳程の息子「武志」（吉岡秀隆）の二人でやっている乳牛を飼育している農家で働かせてもらいます。ところで、この「風見民子」という名は、なぜか前にお話した「家族」という映画で、長崎から中標津まで開拓農場を目指して一家で引っ越した時の倍賞千恵子の役と同じ名前でした。最初の間は、民子も武志も田島を不審に思っていました。2ヶ月程農場を手伝ってもらっている間に、2人とも田島に好意を寄せるようになります。

ところが、競馬大会に田島が出場した時、警察に逃亡中の犯人であるものと疑われるようになり、田島は自首する決意をします。そして、田島が民子に「明日出て行きます」と告げると、民子から「もう他人とっていないから残ってくれ」とせがまれます。やむなく、田島は人を殺して逃亡中であることを告げて、翌朝、パトカーに迎えに来てもらって農場を去ります。

そして、刑事裁判によって、懲役2年以上4年以下の判決を受けた田島が、網走へ急行「大雪」で護送される途中、釧網本線の「弟子屈」駅で、農場で知り合った「ハナ肇」演じる「虻田」に連れられて「民子」が列車に乗ってきて、2人の会話により刑期が終わって出所するまで田島を待っていることを暗

に告げます。そして、なぜか、民子が田島に涙をふくよう「黄色いハンカチ」を渡します。このハンカチで田島が涙をふくところで終わります。

この作品も大変高い評価を受け、第4回日本アカデミー賞の脚本賞、主演男優賞など多くの賞を受賞しています。「幸福の黄色いハンカチ」と併せてご鑑賞されることをお勧めします。

ありがとうございました。

幹事報告

1. 去る5月19日(日)の北区子ども会大会に古川幹事が出席され、名古屋名北ロータリークラブ賞として光城学区・楠西学区の各子ども会育成連絡協議会を表彰致しました。

2. 「第2760地区第3回フォト俳句展」開催のご案内をさせていただきます。当クラブからは会員の梅村美知容さん並びに横田徳久君が出展されています。皆様お誘い合わせの上、是非お立ち寄り下さい。

展示期間 平成25年5月27日(月)～6月3日(月)

10:00～18:00

場所 フォトサロン サン・ルゥ

名古屋市中区新栄町2-4 アーチビル2F

Tel 052-973-1113

ご案内

・「激励会並びに慰労会」のご案内

(世話人 藤原 研一)

卓話

会員増強について



次期幹事 梅村美知容

本日は次期会員増強委員長の渡邊さんに代わり私が話します。17日に増強についての緊急会議が開かれ、17名の会員が集まり、活発

な意見が出されました。

私も入会して17年目となりました。私の入会した頃は80名近くの会員でした。今は37名という事で、名北RCの危機があります。渡邊さんからの提案で、10人いや15人増強しよう、そして50名にはしよう、皆が1人ずつ誘ったらすぐ出来る、皆で協力して増やそうよ。と呼びかけがありました。地元の方、友人、退会者、亡くなられた会員の二世など、具体的な名前も出されました。

増えているクラブも今いくつかあります。来期には35名の新しいクラブも生まれます。女性、若い方、そして70歳過ぎた方も入会してきています。

たくさん増やしているクラブは、

- ① 会長・幹事・会員増強委員長が目標を持ち、必ず増やす決意をもつ
- ② 理事会、会員間で月一回増強について話し合う
- ③ 魅力的なクラブに
- ④ 会員が2～3人仲間を見つけ、友人にロータリーを紹介する事で、ロータリーに対する本人の熱意も高まる
- ⑤ 現会員の退会を防ぎ、クラブにふさわしい人物を新会員として勧誘する

家族的でとても仲の良い伝統ある我がクラブを皆さんの力で最盛したいと考えます。

ニコボックス

梅村美知容さん

本日、会員増強のお話をさせていただきます。

【梅村さん「会員増強」の卓話、よろしくお願ひ致します。】

小關 敏光君 古川 康司君 岩田 満治君 尾関 正一君
石黒 勉君 足立陽一郎君 北村紀子さん 近藤 朗君
横井 尚啓君 星川 直志君 横井 登君 藤原 研一君
柴山 利彌君 加藤 昌之君 半泊 與則君 梅田 渉君
尾関寛津成君 阿部 美男君 杉浦 正文君 加藤あつこさん
遠藤 友彦君 西脇 多吉君 西脇 良一君 入江由希子さん
宇都木 寧君 木村 雅一君

【遙かなる山の呼び声 A Distant Cry from Spring】

監督：山田洋次 脚本：山田洋次 朝間義隆 製作：島津清

出演者：高倉健 倍賞千恵子 武田鉄矢 吉岡秀隆 ハナ肇

渥美清

音楽：佐藤勝 撮影：高羽哲夫 編集：石井巖 配給：松竹

公開：1980年3月15日 上映時間：96分

解説

：『男はつらいよ』シリーズを手がけてきた山田洋次が監督・脚本を担当している。北海道東部の中標津町を舞台に見事な四季の映像を織り込んでいる。映画『幸福の黄色いハンカチ』の高倉健・倍賞千恵子・武田鉄矢に吉岡秀隆・ハナ肇が加わり、渥美清が友情出演している。タイトルは映画『シェーン』の主題曲名であり、そこから着想を得たものである。牧場所有者は当初ロケ地提供を、零細酪農家が映画化されるということで渋ったが、倍賞との交流を通じ、承諾した。倍賞はその後毎年の半分をこの牧場で私的に過ごすようになった。

梅田松竹会館（後の梅田ピカデリー。2011年1月16日閉館）のこけら落とし上映作品でもある。